

令和6年3月26日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

80

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市横尾 3518-2
団体名 うーたの会
代表者氏名 神宮司 昭夫
電話番号 097-520-3408
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 交付決定年月日 | 令和5年8月28日 |
| 交付決定番号 | 協働 第1100号 |
| 2. 事業名 | <u>うーた里山保全・活用事業</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>140,000円</u> |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>0円</u> |
| 5. 補助金の精算額 | <u>140,000円</u> |
| 6. 事業の成果 | |

うーたの里山の自然環境が良好な状態で保全され、地域住民の憩いの場として、また、ホテル観賞会やハンゲショウ観賞会を通じて広く大分市民に自然環境や美しい景観を楽しむ機会を提供することができた。さらに明治小3年生のホテル勉強会や4年振りに開催した子ども向けイベント「縄文の秋の収穫祭」を通じて子どもたちの体験学習の場としても活用することができた。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	うーたの会			
事 業 名	うーた里山保全・活用事業			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☒ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実 施 時 期 実 施 場 所 実 施 内 容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場 所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	4月～ 3月	うーたの 里山	200	定例里山保全活動（毎月第3土曜日 計12回） 全域の草刈、ハンゲショウ群生地整備 竹の除去 里山遊歩道整備 水路整備 ビオトープの池整備 花壇づくり
	5月末～ 6月上旬	〃	約1000	ホテル観賞会
	6/7	〃	200	明治小3年生ホテル勉強会
	6/30～ 7/2	〃	約200	ハンゲショウ観賞会 7/1、7/2には演奏会イベントを実施した
	11/25	〃	11	子ども向け体験イベント「縄文の秋の収穫祭」 染物体験、アクセサリー作り体験、どんぐりパンづくり 体験などを行い、シシ鍋を食べた
使 用 し た 広 報 手 段 と そ の 効 果	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☒ その他（具体的に） 秋の縄文体験イベントでは、QRコード付き申込チラシを明治小で配布し、スマホを利用 して申込む方法を試行した。			
	広報の効果 ハンゲショウ観賞会では、最終日以外は雨天であったが約200人の来訪者があった。 スマホによる申し込みを試行した秋のイベントでは、11名の参加者があり、今後の イベントでの募集方法の参考になった。			
活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の 増加目標に取り組んだ結果 ハンゲショウ観賞会（6月30日～7月2日）の天候が悪かったことから、来訪者が昨 年よりやや少なかったが、寄付金は昨年以上に得ることができた。また、4年振りに 秋のイベントが実施でき、新たな若い世代にうーたの里山を体験していただけた。			
事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入） ホテル観賞会（5月下旬～6月上旬）ハンゲショウ観賞会（6/30～7/2）ともに開催で き、さらに、4年振りに秋の縄文体験イベントを開催できた。身近な自然とふれあい、 美しい景観を楽しむ場としてだけでなく歴史的な体験もできる場として地元で認知 されたと思われる。			
	市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） うーたの里山環境の保全を基礎として、市民が身近に自然を体感できる場、また子ど もたちの環境学習、歴史体験学習の場を提供することができた。ホテルやハンゲショ ウ観賞会では、多数の来訪者があり、広く市民に自然とふれあう機会を提供できた。			
来 年 度 に 向 け た 課 題	会員の高齢化が進行しており、新規会員3名の加入があったものの、現役世代の会員 の参加率が低下しており、活動の持続可能性確保が課題となっている。地元明治地区 および周辺地区からの入会者を増やす取り組みが引き続き必要である。また、広報に おける SNS 活用については、来年度の活動課題であり、活動の周知とともに新会員募 集における効果を期待したい。			

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業名： うーた里山保全・活用事業

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	140,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	50,000	
事業収入		
寄附金収入	40,693	
そ の 他		
合 計	230,693	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	20,000	ハンゲショウ観賞会出演者謝金個人@2,500*2=5,000 ハンゲショウ観賞会出演者謝金団体分@10,000*1=10,000 縄文収穫祭スタッフ謝金@2500*2=5,000
消 耗 品 費	132,947	定例保全活動消耗品 108,709 (水路架橋用注入材 56,100 鉄杭用異型丸鋼 8,736 ほか) ホテル観賞会消耗品 14,677 (ライン引き) ハンゲショウ観賞会消耗品 770 (クリアポケット) 縄文収穫祭消耗品 8,791 (染物体験材料・チラシ用紙)
燃 料 費	27,544	草刈機・チェーンソー用混合油
食 糧 費	2,862	夏季活動時 お茶・塩タブレット 2,862
印刷製本費	19,902	ホテル観賞会用 1,440 縄文収穫祭チラシ 6,200 ハンゲショウ観賞会パンフ等 12,262
保 険 料	9,240	ボランティア活動保険@350*24=8,400 ボランティア行事用保険 (縄文収穫祭) 840
手数料・委託費	7,002	草刈機修理代
原 材 料 費	11,196	縄文収穫祭どんぐりパン用材料
合 計	230,693	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。